

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 一榮	代表者	青野 正二	法人・事業所の特徴	理念一、私たちは、笑顔と感謝と思いやりを大切にします。二、私たちは、心に寄り添うおもてなしを提供します。三、私たちは、事業を通じ地域社会に貢献いたします。行動規範 私たちは、笑顔で、明るく、元気な挨拶を励行します。私たちは、心と体にある『生きる力』で自立を支援します。私たちは、すべての事柄を、相手の立場で考え・判断します。私たちは、常に相手を尊重し、正しく誠意のある行動をします。私たちは、『報・連・相』を実行し、風通しのよい職場を作ります。
事業所名	小規模多機能 いちえい保免	管理者	酒井 英彰		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	11人	1人	0人	3人	3人	2人	4人	25人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	行事についてはまだ参加できていない行事もあるので地域の可能性のあるものは参加していきたい。運営推進会議については利用者さんと職員の複数回参加を目指す。	まだ参加したことのない行事への参加は出来ていない。 職員の運営推進会議複数回参加は勤務や公休の都合もあり出来ていない。	外部から見て事業所内の取り組みについては依然として分かりにくいままなので出来るだけシンプルに答える事が出来るように分かりやすい説明が欲しい。との意見あり。	地域の方には運営推進会議内で特に地域かかわりシートについて職員に質問・説明をしてもらいながら回答をして頂き、評価について双方に理解を深めていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	安全性・安心感、居心地や過ごしやすさについても利用者さん及び家族さんから提案をしていただける様に職員から働きかける。	利用者の方とはコミュニケーションを通して働きかけ・家族様来訪時には利用者の方の様子をお伝えする等、出来ている。 提案をして頂ける事はまだ少ない。	質の高い接遇が入り易さや居心地の良い雰囲気を作るので意識して欲しい。そして安全安心も大事なので外部から簡単に入れないセキュリティーをも大切にしたいとの意見があった。	セキュリティーについては今のところ支障はないので、外部から入りやすい場所・良い雰囲気を作る為に、職員は社内研修・外部研修で接遇を学ぶ。
C. 事業所と地域かかわり	事業所と地域が関わりを持つ事を目標に施設近辺地域の社会資源を調べて積極的に参加を心掛ける。	地域の行事等にはある程度参加できているが、以前に情報をファイリングした以外に新たな地域資源を検討できていない。	個人情報は大変なので些細な取扱いに心掛けながら外部に対して一歩踏み出す工夫をして、その結果相談し易い施設を目指して欲しい。との意見あり。	一定の職員だけが地域とのかかわりを持つのではなく、事業所の職員一人一人が地域とのかかわりを持てるよう、まずは地域のイベント・行事に参加していく。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>問題を抱えた人の情報を集める他方で相談受付の窓口を設け入所対象の相談以外の相談についても受け付ける事を掲示板等に表示する。</p>	<p>個人情報の事もあり、相談情報のすべてを公表には至っていない。 近隣からの相談案件は少なく、外部の病院等からの相談案件の方が多く利用につながりやすい。</p>	<p>日頃から地域との関係を密にしてどのような事を行っているか発信して欲しい。そして地域がどうして良いか分からなくなった時の相談の駆け込み寺の様な存在になって欲しい。との意見あり。</p>	<p>利用者の方と地域の方との関係を持つ為に、地域でのイベント・行事への参加や運営推進会議への参加をして頂けるように利用者の方に働きかける。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>運営推進会議が情報交換の重要な役割を担っているのは参加者はよく理解しているがその中で前より問題として残っている地域の心配な方々との関わりについて目標として情報を入手して事例検討してファイル化する事を心掛けたい。</p>	<p>事例検討とまでは至っていないものの、近隣からの相談案件が全くない訳ではない。 運営推進会議の開催日以外にも相談等を行った。</p>	<p>大切な情報交換の場なので出来るだけ広く・そして多種の情報を交換したい。町内の心配な方の情報も含めて知り得た情報は相談の場に置いて全員で協力して解決していくようにしたい。</p>	<p>事業所の利用について相談しやすい場を作る為に、事業所の利用状況・問い合わせ状況等を運営推進会議内で出来る限り公表する。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>事業所から町内の防災訓練への参加は毎年少人数ながらも出来ているが、事業所の防災訓練に参加して頂くことは少なく運営推進会議の後、見学からでも実施していきたい。その機会に防災計画にも触れて頂き理解を深めて頂くよう心掛ける。</p>	<p>事業所での消防訓練に運営推進会議の構成員にも参加をして頂き、訓練内容を見学してもらえた。 防災計画については玄関付近に閲覧できるようにしているが、運営推進会議内でも防災計画について説明をした。</p>	<p>地域の方々の活動については出来るだけ参加をして相互に交流を深めるように努力して地域としては施設を避難場所としても期待している事についても考えてもらいたい。</p>	<p>今回懸案であった事業所での消防訓練に運営推進委員の方に参加して頂けたので一定の取り組みは終えた。防災・災害対策は大切な事なので今後も継続して取り組む。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年9月26～令和1年10月17日
------------------	-----	---------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	10名
--------------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	7人	2人	0人	9人

前回の改善計画	家族さんから直接得られる情報は重要なので、声掛け等の働きかけをする様にして来所し易い環境をつくる様にする事に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	面会に来られる際、最近あった事・本人の変化等を伝える様努力している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	6	3	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	7	2	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	8	1	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	6	3	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>家族の来所時の挨拶・変わった事とかお話しをさせて頂き情報収集はよくできている。会話をしながら必要な情報を集め、職員間で情報の共有をし、支援・関係づくりに繋げる。利用開始時には情報収集し、適切なサービス・環境整備に努めた。1日ずつでも慣れていただけるよう目線を合わせて名前を伝えたり声掛けをしている。必ず聞き取り調査の時間を持つ。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用開始前の情報やニーズについて共有できていない時がある。異動後、間もなくして関わりが持てていない家族の方・キーパーソンがいる。細かい情報などは出来ていないところがある。家族さんから情報を得るのが不十分な場合がある。家族との関り。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>面会送迎時等の時間にお話をしてこちらからも情報を伝える事により、家族さんからも情報を引き出す様、関わりを持つ様努める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月26～令和1年10月17日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	1人	0人	9人

前回の改善計画  
個別に入手した新しい情報については伝達ミスが発生する事があるので伝える側はまちがいをなく申し送りノートやカンファレンスを使って伝える、伝えられる側もまちがいをなく目を通すことを徹底する。カンファレンスに必ず参加する様にする。

前回の改善計画に対する取組み結果  
カンファレンスの参加・申し送りノートの活用が行えている。  
情報の共有が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	5	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	3	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	6	3	0	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	6	2	1	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
カンファレンスには出来るだけ参加している。  
申し送りノートにも出勤時には目を通すようにしている。  
申し送りノートの活用、カンファレンスへの参加・発言ができている。  
利用者様の体調を日々確認し気持ちに同調できるように寄り添う向き合い方に努めている。  
気になること職員みんなで共有できることはミーティングで発言はしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
本人の最終目標といった部分では不透明なまま介助している。  
日常に必要な介助ばかりで本人の目標を基にした介助ができていない。  
ノート等で連絡事項チェックする事を時々忘れることがある。  
体調の変化もあり「～したい」ということの実現に完全なかかわりは出来ていない。  
せっかく決めても継続できていない場合がある。  
カンファレンスにはあまり参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
ケアプランを介護記録のファイルに挟む事で入居者様それぞれのケアプランを把握し、それに向けての対応・介助を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月26～令和1年10月17日

3. 日常生活の支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	2人	0人	9人

前回の改善計画	各担当者は各人の介護の方法や成功例、失敗例をあげカンファレンス等で話し合い全体のレベルアップを図る様に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	カンファレンスに参加できない職員もあり、全体的なレベルアップにはつながりにくくなっている。話し合いができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	2	7	0	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	7	0	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	6	2	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	7	0	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	8	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>日々変わる状況の中で色々と気付き、試した事に対してどうなったか考察し、その度対応できている。カンファレンスで各利用者に関する話し合いができ、レベルアップをしている。訪問の際に顔色・動作の変化に気付けるよう声掛け、失礼のない距離で会話をする。気になったことを1人で抱えないようその日勤務の職員に情報を伝えるように努めている。問題に当たった時の過去の事例を参考にすることはよくある。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>全体的なレベルアップはできていない。全ての利用者さんの以前の暮らし方を10個以上把握できていない。話し合いをしたが、そのように出来ていない時がある。個人の裁量に任されている。自分からの発言・提案。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>職員の相互協力で技術・意識統一を図る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月26～令和1年10月17日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	0人	9人

前回の改善計画	担当職員は来所の多い家族さんについては、来所時に積極的にコミュニケーションを図り、来所の少ない家族さんについても他の方法(電話・メール・手紙等)を使って報告をする様に努めコミュニケーションを大切にする。
前回の改善計画に対する取組み結果	来所時に積極的コミュニケーションを図り、来所の少ない家族については電話・メール・手紙等を使って報告をするように努め、コミュニケーションを取るようにする。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	3	0	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	3	0	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	2	0	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	7	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>変わった事があったとき・来所された時にはなるべくお話をさせて頂くようにしている。          本人だけでなくなるべく家族とも関わり、入った情報を職員間で共有シェアに役立てている。          利用者さんが普段どう過ごされているのか話の中で理解している。          TEL・メール・手紙等で家族の方への報告・連絡・相談ができている。          地域資源の活用や民生委員との関わりが出来ている。          住宅のご利用様も利用者様同士の会話・食事等のコミュニティのある場で孤立しないようにしている。          共通の話題やニュースのことなど共通の関心がもてる声掛けをしている。          デイサービス利用の方、病院受診などで外出の方等の把握は先方の職員さん・本人様からの報告で把握している。          各担当者のやり方でコミュニケーションを取っている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ツールを用いての報告。          事業所が直接接していない時間に本人がどのように過ごしているのか把握していない。          今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源を把握できていない。          来所の少ない家族さんにはコミュニケーション・働きかけ等は少ない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>担当職員が来所時に積極的コミュニケーションを図り、来所の少ない家族については電話・メール・手紙等を使って報告をするように努める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年9月26～令和1年10月17日
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	6人	3人	0人	9人

前回の改善計画	少なくとも社会資源として使用したり、検討したものは社会資源用のファイルを用意しておき、 今後の使用時に検討可能な様に整理してファイルしておく。
前回の改善計画に対する取組み結果	一度使用した社会資源はファイル化されており、数回同様類似の事を行う場合に参考になっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	4	5	0	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	7	0	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	2	6	1	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	0	9	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人の状態やニーズの共有・変化に気づくように努めている。 利用者に必要な支援が出来ており、特変があった時はその場の職員や申し送りノートで共有できている。 ニーズに応じての通い・訪問・宿泊ができている。 ご家族様への連絡ノートを利用し、情報を伝えることができています。 行事やイベントは過去のデータを取っておいて活用している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 柔軟な支援ができていない時がある。 地域の資源を利用しての支援ができていない。 地域資源活用についての検討・ファイリング。 自分たちで使ったところ以外の基データが増えていかない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) メディア等で最新の情報が出来た場合には利用可能かどうか検討してみる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月26～令和1年10月17日

6. 連携・協働

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	3人	0人	9人

前回の改善計画	地域の行事や会合に利用者さんや職員が参加する時に、一定の人に偏ってしまわない様に順番に出来るだけ多くの人に参加してもらう様に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	体調が当日悪かったり、職員については偏りがみられる取組みになってしまった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	2	3	4	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	2	1	5	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	3	2	3	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	3	1	5	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること できる限りは参加している。 利用者の方と地域の行事に参加できている。 その他のサービス機関との連携は取れている。 町内会や消防団等の活動は利用者様と一緒に参加できている。 少ない人数ではあるが意識してできている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域住民が訪れる事は少ない。 地域の活動・イベント等、参加はできていない。 その他のサービス機関との会議。自治体や地域包括支援センターとの会議等の参加等はできていない。 身体上の理由から参加できる利用者が限られていて参加する人は少なく、しかも偏っている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者さんの参加については体調面を観察しながら IADL が向上していき一緒に職員と参加できるよう普段からの軽運動やレク等の積極的参加に声掛けする等していく。
---------------	---



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月26～令和1年10月17日

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	1人	5人	1人	9人

前回の改善計画

職員や利用者さんには出来るだけ会議に参加して頂き、特に職員は会議全部に参加できなくても部分的に参加して出来るだけ多くの人に経験してもらう様に努める。  
職員は利用者さんとの情報交換に努め、会議に参加する場合に利用者の代弁をするつもりで参加する様心得る。

前回の改善計画に対する取組み結果

常勤の半数以上が会議に参加できていない。  
特に地域の方との関わりが浅い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	2	1	4	2	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	5	3	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	2	5	1	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	2	5	1	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

カンファレンス等で自分の意見を言えている。  
意見や苦情を共有し改善している。  
意見や苦情など聞けば主任・副主任・管理者等に相談し、少しでも改善・いい方向に向いていけるならば声をあげている。  
少人数ながら意識してできている。  
会議への参加。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域行事に参加等があまりなく、地域からの意見を聞く事もない。  
会議等に参加できていない。  
地域の方からの意見や苦情が運営に反映しているか分からない。  
回数が少なく、いつもできている訳ではない。  
事業所運営へのかかわり。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

地域の方と顔をほとんど合わせていない訳ではないので、意見・情報を得られるようにする為、顔を合わせた時には挨拶をし関係性を深める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月26～令和1年10月17日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	3人	4人	1人	9人

前回の改善計画  
カンファレンス等を利用して、適時必要と思われるテーマについて研修を実施する。又、社外の研修会も利用して個別にスキルアップすることに努める。

前回の改善計画に対する取組み結果  
社内でのカンファレンスや研修の実施は出来ているが、参加できていない職員もいる為、対応にムラがある。  
社外の研修は休みと合わない事や研修ボードの確認が出来ていない事もあり、なかなか参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	4	3	1	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	4	2	9
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	2	5	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	4	3	1	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
カンファレンスで開催された研修には参加している。  
可能な時は研修に参加している。  
職場内の研修は参加できる時はしている。  
職場内は研修の参加・職場外にも関心の持てる研修には参加できた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
地域連絡会や職場外の研修には参加していない。  
社内での研修は少ない。  
研修等ができていない。  
カンファレンスを利用した研修は時間に限りがあり、浅いものになってしまっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
研修が貼ってあるボードは職員に関係がない物が多く、自分に必要な研修が分かりにくいので「介護職用」「看護職用」「管理者用」等と分けて掲示し、年に1回は社外の研修を受ける。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年9月26～令和1年10月17日
------------------	-----	---------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	10名
--------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	7人	0人	0人	9人

前回の改善計画	虐待・身体拘束の知識を正しく持ち、利用者さんの身体及び情報についても必ず守るという自覚を持つ様に心掛ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	8/22に高齢者虐待・身体拘束について社内研修を行った。 日頃から虐待・身体拘束がないように心掛けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	4	5	0	0	9
②	虐待は行われていない	5	4	0	0	9
③	プライバシーが守られている	4	5	0	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	5	2	0	9
⑤	適正な個人情報の管理ができています	1	6	2	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>虐待・身体拘束はしていない。 前職でも虐待・身体拘束の研修等受けている。 特に問題なくできている。 利用者の身体状況の把握の上で1つ1つの介護については必要な知識と判断での関わりは持っている。 どうしても守らなければならない一線なのでできないのは許されない。 利用者の人権・プライバシーを守ること。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>個人情報の管理。 身体拘束や成年後見制度もそれについての詳しい知識はあまりない。 目上の者に対する話し方ではなく、くだけた話し方になってしまうことがある。 道徳上のことは職員も理解して実行しているが形成上の知識には個人差がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
成年後見制度についての知識を向上させる為に、研修（勉強会）を受ける。	